

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和6年3月13日

公表: 令和6年3月23日

事業所名: 児童発達支援・放課後等デイサービスぐろーいんぐ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	・利用者が13名になるとスペースが手狭に感じた。	
	2	職員の配置数は適切である	7	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	3	・2階にあがるときには先生が必要。 ・階段が急斜面。玄関段差あり。 ・玄関に段差がある。階段が急で危険。 ・玄関に段差あり。階段は急こう配だが手すりをつけており、また児童が昇降時には職員が同行し対応している。	・車いす対応を考えると玄関先等の段差は解消事項として考えなければならない。しかし現状は車いす使用児童の利用が無いので今後の検討事項とする。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	・活動内容について担当者が目標やねらいを設定し、他職員に周知している。またその活動において振り返りを毎日行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	・アンケート集計後に必ずスタッフ会議を開いて周知している。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1	・ホームページに公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	4		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	・月に1回以上研修会を開催している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	・相手に合わせて話し合っているのが良いと思います。 ・モニタリング結果や保護者からお話を伺い、児童に合った計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	2		・アセスメントやモニタリングを行う際に、児発管が現状を踏まえたうえで、弊所や保護者等が気になる点を聞き取り児童の次の目標につなげている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	・毎月1回活動予定について打ち合わせ日を設定している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	・児童が楽しめた活動は繰り返すこともあるが、固定化しないようなスケジュールを組んでいる。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	1	・細かくは設定できていない。 ・長期休暇の午前は宿題タイム、午後は活動タイムと分けている。また祝日は穏やかに過ごせるような活動にしている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	・毎朝ミーティングで確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	・行っているが、送迎の関係で少人数になっている。 ・毎日ミーティングを実施し、児童の様子や支援方法、連絡事項などの共有を行っている。	・送迎担当は戻り次第、ミーティングに参加している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	・所見シート、日報の他にもケース記録ファイルを作成し記録をとるようにしている。 ・ミーティング時に実施している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	・随時職員間で話し合いを行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	・活動のねらいに組み合わせている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	1	・どちらとも言えない。	・会議には児発管と現場担当者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	1	・トラブルへの対応はできている。下校時刻の調整が難しい児童がいる。	・学校との行事予定などについては、個人情報に関する事などで直接は教えていただけでない。送迎やトラブル対応については随時行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	・医療的ケア児がいない。 ・医療的ケア児の受け入れにあたり、職員体制や設備が整っていない。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	5	・機会はあるが、情報交換はしていないかもしれません。	・多数の児童が就学前から利用していたので、情報交換等は以前より随時行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	4	・前例が今のところはないように思います。 ・該当者なし。 ・移行する児童がいない。 ・該当者がいない。該当者がいた場合は提供する。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	・研修は受けているが、主催までは把握していません。 ・支援センターが無いので連携はできていないものの、協議会主催の研修には参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	7	・時間的に難しい部分がある。	・弊施設からの交流はないものの、利用児童が全て普通学校に通っているため、学校でも活動する機会がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	4		・協議会が主催する研修などには積極的に参加するようにしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	・認識のずれはあると感じています。 ・送迎時になるべくその日の様子を伝えるようにしている。	・保護者様とより一層の情報共有をしていければと思います。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	5	・助言できることはしている。 ・保護者から支援方法や悩みなどについての質問は個別で随時助言を行っている。 ・送迎時に簡単ではあるが支援方法などを伝えている。	・児童個々で状況が違うので、今まで通りその都度助言を行っていく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	・していると思います。 ・契約時に実施している。 ・自分は関わっていないのでわからない。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	・保護者からは随時相談を承っており、必要であれば時間を作り相談する場を設けている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7	・個人情報などの観点から現状では行っていない。	・今後の課題とします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	・苦情相談窓口を設け、苦情には迅速に対応できるようにしている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	4	・わかりません。 ・会報は無いが、月間活動予定をお渡しし、活動内容を伝えている。また、保護者連絡帳を通してその日の様子を伝えるようにしている。	
	35	個人情報に十分注意している	7	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0		・今までと同様に意思疎通ができるよう配慮していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	7	・招待するような行事を特に行っていない。	・感染症やセキュリティ問題があるので、今後の課題とします。
非	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	0	・契約時に実施している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	・月1活動に防災訓練あり。 ・毎月防災の日を行っている。 ・活動内容に月1回防災訓練を設けている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	・年間研修スケジュールに組み込んでいる。	

非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	1	・放デイに関しては、現状問題ないと思えます。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・医師はわかりませんが、アレルギーに応じて食べ物を提供しています。 ・アレルギーのある子には出さないようにしている(医師の指示書に基づく対応かは不明)。 ・口頭での確認はしている。 ・契約時に保護者様から聞いている。 ・医師の指示書はないものの、契約時や都度保護者に確認している。 	・1年に1回以上保護者様に対してアレルギーに関する質問を行うようにする。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0		